

新庁舎整備事業に伴う中野駅周辺の 自動車駐車場、自動二輪車駐車場、自転車駐車場の対応方針について

新庁舎整備事業の進捗に伴い、現在、中野体育館南側にある中野区自動車駐車場（以下「区駐車場」という。）、中野けやき通り自転車駐車場バイク置場（以下「けやき自動二輪車駐車場」という。）、中野けやき通り自転車駐車場（以下「けやき自転車駐車場」という。）を移設する必要がある。移転先及び台数確保の方針について報告する。

1. 新庁舎整備のスケジュールについて

令和2(2020)年 12月 中野体育館解体工事着手

令和3(2021)年 7月 新庁舎建設工事着手

新庁舎整備のスケジュールを踏まえ、各駐車場の移転先を以下のとおり確保する方針とする。

2. 各施設の考え方

1) 自動車駐車場（別紙 図1）

- ① 現 状 中野体育館南 58台
- ② 将来計画 中野区駐車場整備計画に基づき将来整備台数70台を確保する。
都市計画駐車場として新北口駅前エリア拠点施設内に設置する。
- ③ 方向性 中野四季の都市等の台数に余裕のある民間駐車場を活用する方針とし、ホームページや駐車場情報提供サイト等の活用を進め、周辺他駐車場を適切に案内する。

2) 自動二輪車駐車場（別紙 図2）

- ① 現 状 けやき自動二輪車駐車場（中野体育館南33台）
中野南自転車駐車場バイク置場
（中野二丁目土地区画整理事業区域内63台）
計96台
- ② 将来計画 中野区駐車場整備計画に基づき将来整備台数80台を確保する。
都市計画駐車場と合わせて新北口駅前エリア拠点施設内に設置する。
- ③ 方向性 NTTドコモ中野ビル南側の中野駅北口広場整備事業用地（以下「事業用地」という。）を活用し、80台分を整備する。
- ④ 整備・運営 本年度内にけやき自動二輪車駐車場33台分についての整備を行い、次年度、残り台数47台を追加整備する。
けやき自動二輪車駐車場は、本年度末をもって廃止する。
本整備までの当該駐車場の整備及び運営は、東京都都市整備局による自動二輪車駐車場整備の取り組みを活用し、東京都道路整備保全公社が行う。

3) 自転車駐車場（中野駅北口エリア）（別紙 図3）

① 現 状	1. 中野四季の森公園地下自転車駐車場	1,500台
	2. けやき自転車駐車場	1,500台
	3. 中野西自転車駐車場	1,500台
		計4,500台

（参考）タイムズ1,100台

* けやき自転車駐車場については、廃止となることを踏まえ、中野四季の森公園地下自転車駐車場への積極的な誘導を図る。

② 将来計画 中野駅周辺自転車駐車場整備計画により、下記の自転車駐車場を整備する。

1. 中野四季の森公園地下自転車駐車場	1,500台（供用中）
4. 区役所・サンプラザ地区	約1,500台
5. 囲町地区	約1,500台
	計 約4,500台

③ 方向性 けやき自転車駐車場、中野西自転車駐車場については、新庁舎整備事業や囲町再開発事業の着手に伴い閉鎖する。

中野駅周辺まちづくりの事業期間中は、現在の利用状況を踏まえ、NTTドコモ中野ビル南側の事業用地に約1,000台分の仮設自転車駐車場を整備し、中野駅周辺のまちづくりの進捗や状況の変化等を見据えながら、中野駅北口エリアで合計約4,000台を目途に収容台数を確保していく。

なお、中野駅周辺自転車駐車場整備計画で定めた中野駅北口エリアに必要な収容台数については、今後の利用状況等を考慮しつつ検証していく。

3. 今後のスケジュール

2019年度末	事業用地自動二輪車駐車場供用開始（33台） けやき自動二輪車駐車場廃止
2020年度末	事業用地自動二輪車駐車場供用開始（47台） 事業用地自転車駐車場供用開始（約1,000台） 区駐車場・けやき自転車駐車場廃止 中野南自転車駐車場バイク置場廃止

図1. 自動車駐車場

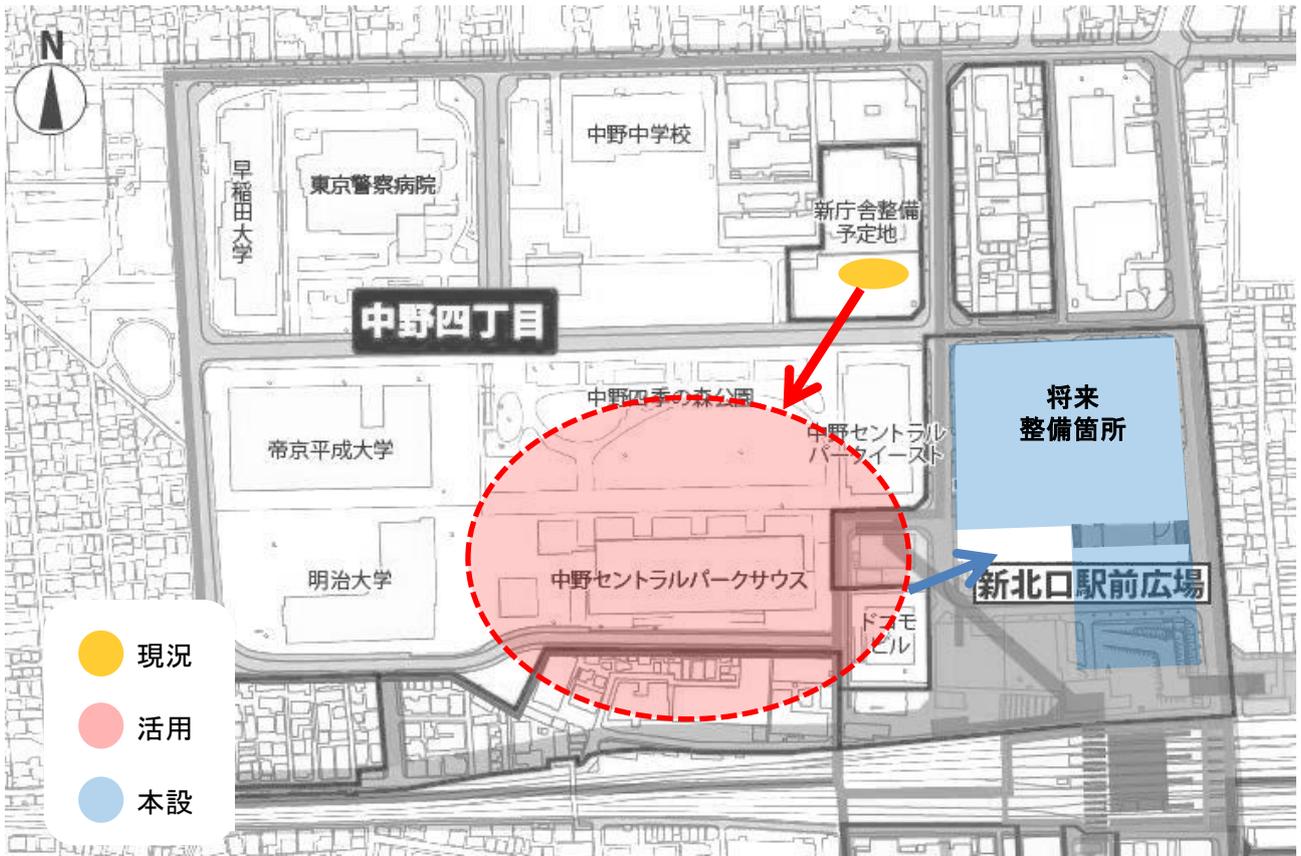


図2. 自動二輪車駐車場

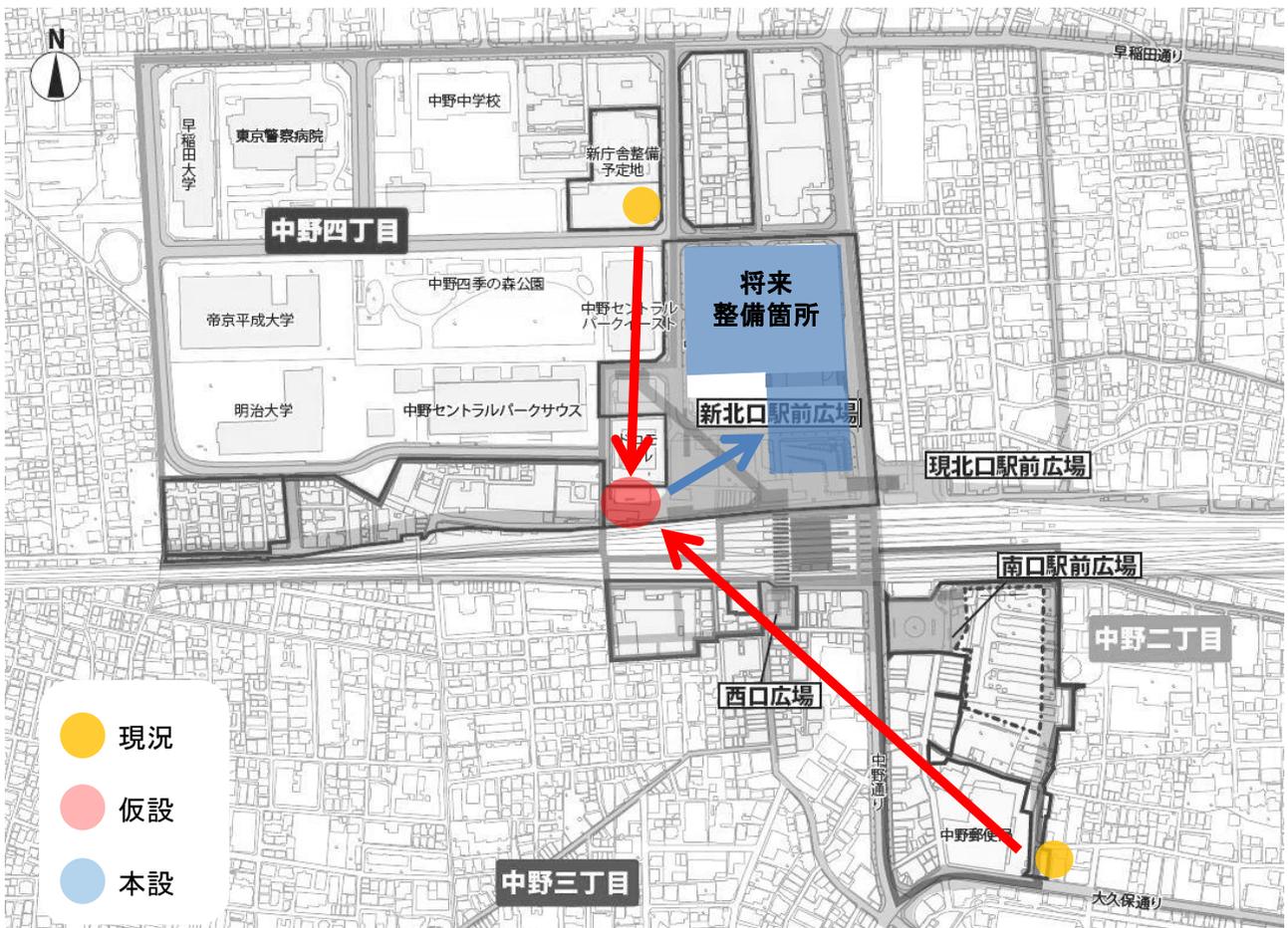
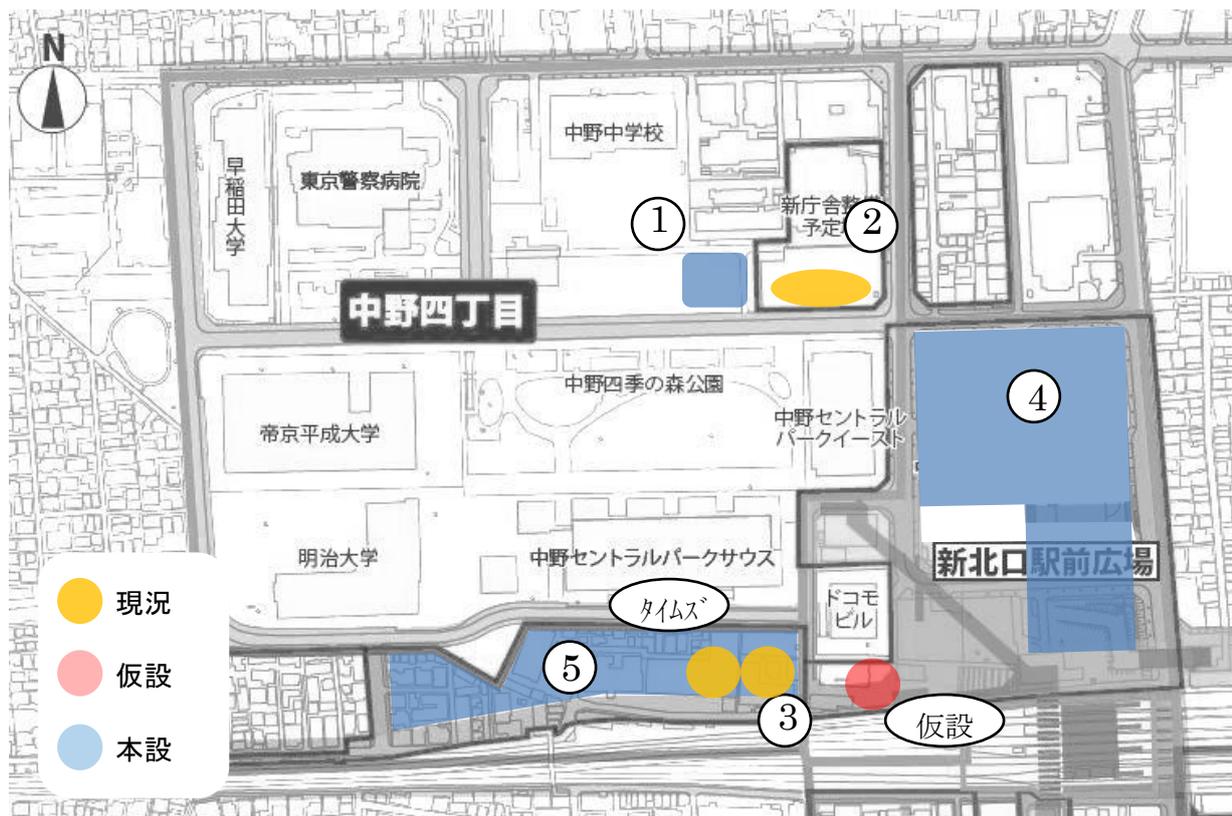


図3. 自転車駐車場



1. 中野四季の森公園地下自転車駐車場
2. 中野けやき通り自転車駐車場
3. 中野西自転車駐車場
4. 区役所・サンプラザ地区
5. 囲町地区